#### 令和7年度 大館市立東館小学校 学校経営構想

- ・県の学校教育の指針
- 北の学校教育重点
- ・ 市学校教育の指針

#### 学校教育目標

輝く未来へ なりたい自分を追求し しなやかに生き抜く 子どもの育成 ~保護者や地域を幸せにする「**東館笑輝**」を目指して~

- ・児童の実態
- ・保護者・地域の願い
- ・地域の実態

#### 目指す子ども像

- 〈やさしい子〉 〈かしこい子〉 〈たくましい子〉
- ・進んで他を思いやり、仲良く協力する子ども
- ・進んで学び、基礎学力を身に付けた子ども
- ・進んで体を鍛え、健康の保持増進に努める子ども

### 目指す気概のある教職員像

- ・子どもの姿から響学の授業を振り返り、授業づ くりに努めて、確かな学力を子どもに身に付け させる教職員
- ・子どものよさを見出し、和顔愛語で寄り添い、 認めて褒める教職員
- ・子どもを伸ばす仕掛けなどを考え、他と協働し 実践できる教職員

#### 目指す学校・家庭・地域像

**東館笑輝・・・**子どもや職員・家庭や地域の人々が 「笑顔」で「輝いている存在」 「笑顔」⇔楽しいとき、やり遂げたとき、わくわくして

いるとき、認め褒められたときなど

「輝く」⇔挑戦しているとき、ひたむきなとき、何かに集 中しているとき、あきらめないとき など

#### 【令和7年度の経営方針】

小学校6年間で、ふるさとへの愛着心を高め、ふるさとで生活できることの幸せを実感し、「大館市民基礎力」を身に付けることによって、未来大館市民としての基盤を確立する。そのために、強み(人・もの・こと)を活かしたふるさとキャリア教育と授業改善・主体的研修を学校経営の根 幹に据え、家庭・地域と協働しながら開かれた教育活動を推進する。そして、学ぶことの楽しさを 実感し、『東館最幸! (この学校でよかった!)』と心から言える東小っ子を育成する。

## 重点目標『笑顔・あいさつ・歌声が東小っ子の誇り!全ての東小っ子が学び合う楽しさを実感・笑輝満開で実力アップ゜』

- (1) 目指す気概のある教職員像を意識した実践の積み重ね・振り返り (3つの極める「聴く・励・考える」の触など)
- (2) 計画的に複式授業等を見る機会(校内・他校)の設定(テピホトーネルセッシ繝 など)
- (3)授業で笑輝満開を目指すための基盤となる3H(心・技・体)の推進(2つのPJ制)
- (4) 本校の特色を活かしたふるさとキャリア教育活動の継続・推進

# 

強み「人。もの。こと」を活かした。

未来とつなく っ子アクションプロジェクト」 地域とつな

【主体的に考え、友達と力を合わせて実践する児童の育成】

「みんなの力を合わせて創る!さらに輝く 東小っ子スマイル~」

27

( o | Щ

- 維割り活動の充実
  - (子どもの考えを活かした主体的な活動の設定)
- 相手がほっこりする言葉・ 行動の実践

(称揚する場の設定)

■ 困難と出会ってもあきらめないで突破しようとする心の育成

【基礎学力の定着を図りながら、伝え合い、学び合い、磨き合う児童の育成】

「話しカアップ

~自分の考えを自分の言葉で伝え合おう~」

- 「読み・書き・計算」の徹底(効果的な家庭学習追求) 0 0 ■ いろいろな場面で思いや考えを自分の言葉で発表
- する場の設定 ■ 諸検査や単元テスト等の活用、補習時間等の 計画的実施



- 自己管理力(感染症対策など)を意識・実践
- メテ、ィアコントロールカ アッフ。(自分 の時間の有効活用・意識化)
- 子どもたちが考えた体力づくりなど、子どもの アイデアを活かした活動の推進

【自分で決めて健康な体づくりに取り組む児童の育成】

「健やかな心と体をつくろう ~自分の健康は自分で守る!~」